

例会報告

第2301回例会報告議事録
日時 25年7月23日(火曜日)
場所 ホテル マークワン 我孫子
時間 12:15点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」
ゲスト：なし

会長挨拶

米田会長



今日はクラブ協議会がこの後にごさいます。活動計画書を元に各委員会の皆様に活動計画を作って頂いています。会員増強等をお願いして、再来年の50周年へと進めて頂ければと思っております。

入会後間もなく会長になりまして、クラブ協議会の経験ありませんが、皆さんでご意見をかわしながら満足する一年にすることができればと思います。

来週は夜間例会になります。

地区のセミナーの方もご協力の程よろしくお願い致します。

親睦委員会報告

小池委員長



来週は湖北のポアロにて夜間例会を行います。6時から受付、6時半点鐘です。ご家族の飛び入りも歓迎です。

先週の例会後に柏東RCの中村親睦委員長さんと打ち合わせをさせていただきました。年間最低2回、合同で親睦活動を、とのことで、まずは9月18日(水)に行いたいと思っております。昼間は藤ヶ谷カントリークラブで合同親睦コンペを行い、夜にも親睦活動を行なう予定です。

出席報告

塩毛委員長

22名出席(全員で24名) 出席率91.6%

今日は二十四節気で言いますと、一年で一番暑いと言われている大暑ですが、たくさん出席していただき、ありがとうございます。

幹事報告

荒井幹事

・例会変更のお知らせ

- 柏西RC 8月16日(金) 休会(8月17日に振替)
8月17日(土) 移動例会 サッカー観戦
8月30日(金) 移動例会 柏ローターアクトクラブとの合同納涼会
19時～柏高島屋屋上ビアガーデン 会費3千円
- 柏RC 7月24日(水) 納涼例会 18:30点鐘 柏マレアにて
8月14日(水) 休会
- 松戸北RC 7月30日(火) 通常例会 12:30点鐘 びわ亭
8月13日(火) 休会
- 松戸西RC 7月31日(木)、8月14日(木) 休会

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
木村会員	ホールインワン記念品いただきました。ありがとうございます。	1,000円
小池会員	ホールインワンの記念品を頂きました。瀧日さん、ありがとうございました。	1,000円
佐藤会員	少し涼しくなってきました。	1,000円
志賀会員	ホールインワンの記念品を頂きました。	1,000円
鈴木会員	子どもサマーキャンプの為、次回欠席させて頂きます。	2,000円
	ホールインワン記念品頂きました。	1,000円
高島会員	群馬県の同期 中山恭子氏が参議選で上位当選をさせていただきました。	1,000円
野田会員	ホールインワン記念品頂きました。	1,000円
服部会員	ゴルフで40台のスコアが出るようになりました。	2,000円
当日計		11,000円
今期累計		54,000円

クラブ協議会



会長挨拶 米田会長

2013-2014年度の会長を勤めさせていただきます米田友義と申します。改めまして、1年間よろしくお願ひ致します。

チャーターメンバー、歴代会長を始め、諸先輩方々に我孫子ロータリークラブの歴史を築いて頂いた事に心より感謝申し上げます。第48代会長を勤めるにあたり、ロータリーにおいても人生においても若輩者の私にはとても荷の重い職務と感じております。身の引き締まる思いです。何卒皆様のご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

2013-2014年度RIテーマ"Engage Rotary, Change Lives"「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」はRI会長D.バートンさんからのメッセージ、2790地区の「元気なクラブを目指して」は関口ガバナーのメッセージです。

我孫子ロータリークラブでは綱領および4つのテストを基本とし、ロータリーの理念の礎である五大奉仕部門をクラブ活動の土台とします。

クラブ奉仕は親睦活動とクラブの機能を充実させることを主眼とします。

職業奉仕はロータリアンが自らの職業を通じて人々に奉仕し、高い道德水準を実践する事を推奨します。

社会奉仕は地域社会の人々の生活の質を向上させるために、クラブが行なうプロジェクトや活動です。

国際奉仕は世界中におけるロータリーの人道的な活動を広げ、世界理解と平和を推進する活動を含んでいます。

新世代奉仕は指導力養成活動、奉仕プロジェクト、交換プログラムを通じて、青少年と若者によって好ましい変化をもたらされることを認識するものです。

この5つの基本活動から元気な我孫子ロータリークラブにしていき、多くの地域の皆さんに知って頂き、新たな会員増強をはかり、次年度、そして50周年に向かって行きたいと思っておりますので、会員の皆様のご指導、ご協力をよろしくお願ひ致します。

活動計画としまして、会員増強、職業奉仕についての卓話、家族集会の開催、継続事業であるレンゲまつりの内容を模索し開催すること、青少年健全育成への取り組み、ロータリー財団米山奨学会への協力、ロータリークラブ活動のPRの実践、50周年に向けての取り組みを一年間行なって行きたいと思っております。よろしくお願ひ致します。



クラブ管理運営委員会 上村文明委員長

一年どうぞよろしくお願ひ致します。

前の組織表で作ってしまいましたので、訂正致します。会員増強については野田委員長にお渡しします。

今年度会長の年次目標のもと、所期の目標を達成すべく、年間の例会運営をS.A.Aの管理のもと、円滑にするよう計画します。また例会出席率の向上のための施策を考え、メイクアップ等の活用を図りたいと思います。

プログラム委員長も兼任しておりますので、例会卓話の人選、内容等の検討についてのプログラムを企画、検討します。外部の卓話の方を広く探し、卓話のない例会がないようにしたいと思っております。

職業分類と会員選考は、広い業種から会員選考したいと思っております。



職業奉仕委員会 野田委員長

職業倫理、家庭集会、会員研修を総称して職業奉仕となっています。

我がクラブは50周年を間近に迎え、世代交代が徐々に進みつつあります。クラブ運営についても変革の時期に差し掛かっていると思います。変化するものと変化してはいけないものがあります。職業奉仕がロータリーの原点であることを深く自覚して、ロータリーに入ってからよかった、というようなクラブ運営をしていきたいと思っております。会員の方の職業についての卓話をプログラム委員会と相談して行ないたいと思っております。

ロータリーについて、というテーマの家庭集会是年3回を行ないたいと思っております。

我孫子東高校の職業体験のプログラムに今年も何らかの形で参加したいと思っております。

昨年、柏南さんとやった時、「例えば、石川遼がお金をもらってレッスンをやるのは職業奉仕ではない、お金をもらわないでやるのが職業奉仕だ」という話が出たのですが、果たしてそうなのか。商売は商売として稼ぐ。その中でロータリアンとしての職業倫理を踏まえ、お金の使い方を含めて考えて行きたいと思っております。諸先輩型のお話を卓話として聞きたいと思っております。



国際奉仕委員会 松本会員代理

関口ガバナーによる新補助金制度「未来への夢計画」がスタートします。旧制度に比べ利用し易いと言われておりますので、我がクラブにおいてもこの新制度を勉強し利用していきたいと思っております。

これを機会に我がクラブにおける、国際奉仕の在り方や、姉妹クラブとの関係、ロータリアン同志の友情交換等、有効に機能しているかどうかを改めて問うこととし、クラブ会員全員が国際奉仕の在り方、原点について一致した考えを持てるよう、皆さんと話し合いをして行きたいと思っておりますので、会員皆様のご協力をよろしくお願ひ申し上げます。



米山奨学会 鈴木委員長

先週、米山カウンセラーと奨学生の研修会がありました。米山の集まりは年に6回くらいあります。米山の特別寄付がずっと減少していたのですが、今年は今までで一番集まったそうです。奨学生の数も今年が多いそうです。昔は中国韓国の方が多かったのですが、最近ではベトナムの方が多いです。回を重ねるごとに、一人一人の学生さんの気質や思い、国民性等を横で観察させていただいています。今年のモンゴルのバトヤさんの、全てのことにおける「自分より先に人様を」という態度にとっても好感が持て、日本の文化を教えるというより、モンゴルの人達の暖かいもてなしを受けてほっとしている自分に気付く事があります。

米山について私が知った事をどんどん発信していき、皆さんに知って頂くことが私の責務かなと思っております。沼南クラブのベトナムの青年に我孫子に来て頂き、バトヤさんに沼南に行って卓話をするという相互卓話も計画しております。みんなが米山について知り、奨学生の思いを汲み取る機会をできるだけ持てたら良いと思います。

社会奉仕委員会 鈴木委員長

「ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を」RI会長ロンD・バートンさんからの今年度のテーマが与えられました。そして「元気なクラブを」関口徳雄ガバナーのテーマです。

わがクラブの歴史には先達の熱い国際奉仕の精神が住んでいます。医師星野氏のフィリピンでの医療奉仕、井上牧師のスリランカへのマッチンググラントの継続、医療を受けられなかった人たちの笑顔が、そして学べなかった子どもたちが学べる学校が今機能しています。

おおよそ、奉仕活動は奉仕されるものと奉仕するもの、それぞれの痛みを知り、あるいは必要を知り、歩み寄り熱心になすべき業をなす、それが目に見える奉仕でありロータリアンの実践すべき奉仕なのではないでしょうか。奉仕されるもの、奉仕するものにとって豊かな人生となるべく、わたし達我孫子ロータリークラブは関口ガバナーのいわれる目に見える奉仕からの喜びが見える、未来を楽しみにしながら歩める元気なクラブでありたいと思うのです。

私が14年程前にロータリーに入れて頂いた時、中学生の保育体験という活動がありました。ここ5、6年はレンゲまつりをやっています。継続事業をやるべきかいなかという議論があり、続ける事に寄ってのメリット、デメリット等をよく協議するべき課題だと思います。一年単独で出来るすごい仕事はないと思いますが、みんなが納得できて、みんながよかったね、と思える社会奉仕はどうしたらよいのか考えております。

上村晃一会員より

ロータリーでは社会奉仕の継続事業は絶対にダメだと言われているので、「継続事業」という表現は誤解を招くと思います。「超我の奉仕」がロータリーの基本です。会員の全員が賛成することが基本です。

上村文明会員より

先ほど、例えば石川遼くんがお金を取らないでやるレッスンが職業奉仕、というお話がありました。お金をとってやらないといけぬ、と私は理解しています。

野田会員より

私もそういう認識です。ただ、職業奉仕という問題はとても曖昧というか、難しすぎる面があります。おのおのが職業人として会社を目指す事がひとつの原点ではないかと思っています。今まで漠然とした話ししかして来なかったのが、今年もう少し掘り下げて色々なご意見を聞いて行きたいと思っています。

上村晃一会員より

職業奉仕については、自己研修委員会という言葉が適切ではないかという事が書いてあります。奉仕ではないのです。ただでやるのが奉仕、という考え方で行くとおかしくなってくると思います。自己研鑽委員会という方が適切だと思います。

もう一つつくづく思うのは、飲み会等も結構ですが、親睦が優先になって、こういう厳しい物の考え方がなくなってくるのではないかと思います。単なる仲間意識、遊び意識でやってしまうと、こういう会はおかしくなってくると思います。せっかく若い人達がこれからロータリーを勉強しようとしているのだから、大いに学んでもらいたいと思っています。

米田会長より

正直、自分の父と同世代の方々の前で会を進めなければ行けないというのは、非常に重い荷だと思っておりますが、違う所は違うと言えるように、家庭集会等できちんとロータリーを勉強したいと思っております。本来のロータリーというものを教えて頂き、勉強し、活動する中で、会員を増やして行きたいと思っております。ありがとうございました。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。